

達成状況判定会議の作業 (評価作業マニュアルより抜粋)

3 国立大学法人等から提出される「中期目標の達成状況報告書」

評価者は、国立大学法人等が中期目標の達成状況について自己評価を経て作成した「中期目標の達成状況報告書」を基に書面調査を行います。

【例】国立大学法人等の「中期目標の達成状況報告書」

I 法人の特徴

大学の基本的な目標（中期目標前文）

1. ~~~~~
~~~~~  
~~~~~。

[個性の伸長に向けた取組（★）]

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~。（関連する中期計画○-○-○-○）

[戦略性が高く意欲的な目標・計画（◆）]

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~。（関連する中期計画○-○-○-○）

II 中期目標ごとの自己評価

1 教育に関する目標（大項目）

(1) 中項目 1-1 「教育の内容及び教育の成果等」の達成状況の分析

[小項目 1-1-1 の分析]

| | |
|--------|--------------------------|
| 小項目の内容 | ~~~~~
~~~~~
~~~~~。 |
|--------|--------------------------|

○小項目 1-1-1 の総括
 ≪関係する中期計画の実施状況≫

| 実施状況の判定 | 自己判定の内訳（件数） | うち◆の件数※ |
|-----------------------|-------------|---------|
| 中期計画を実施し、優れた実績を上げている。 | 1 | 0 |
| 中期計画を実施している。 | 2 | 1 |
| 中期計画を十分に実施しているとはいえない。 | 1 | 0 |
| 計 | 4 | 1 |

※◆は「戦略性が高く意欲的な目標・計画」

~~~~~  
~~~~~。

次頁に続く

○特記事項（小項目 1-1-1）
 （優れた点）
 ・ ~~~~~
 ~~~~~。（中期計画 1-1-1-1）

（特色ある点）  
 ・ ~~~~~  
 ~~~~~。（中期計画 1-1-1-2）

（今後の課題）
 ・ ~~~~~
 ~~~~~。（中期計画 1-1-1-3）

〔小項目 1-1-1 の下にある中期計画の分析〕  
 ≪ 中期計画 1-1-1-1 に係る状況 ≫

|                  |                                                                                                                                                      |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中期計画の内容          | ~~~~~<br>~~~~~。（★）                                                                                                                                   |
| 実施状況（実施予定を含む）の判定 | <input checked="" type="checkbox"/> 中期計画を実施し、優れた実績を上げている。<br><input type="checkbox"/> 中期計画を実施している。<br><input type="checkbox"/> 中期計画を十分に実施しているとはいえない。 |

○実施状況（中期計画 1-1-1-1）  
 (A) ~~~~~  
 ~~~~~。

(B) ~~~~~
 ~~~~~。

○小項目の達成に向けて得られた実績（中期計画 1-1-1-1）  
 ~~~~~  
 ~~~~~。

○2020 年度、2021 年度の実施予定（中期計画 1-1-1-1）  
 (A) ~~~~~  
 ~~~~~。

(B) ~~~~~
 ~~~~~。

〔中期計画ごと〕

- ① 「実施状況」：4 年目終了時まで（2016 年度から 2019 年度）の当該中期計画に係る実施状況が記述されています。
- ② 「小項目の達成に向けて得られた実績」：当該小項目の下に定められている中期計画の「実施状況」に基づき、小項目の達成に向けてどのように貢献したのかという視点から記述されています。
- ③ 「2020 年度、2021 年度の実施予定」：2020 年度、2021 年度の当該中期計画に係る実施予定の内容が記述されています。

〔小項目ごと〕

- ① 「小項目の総括」：小項目ごとの達成状況（2016 年度から 2019 年度の実績及び 2020 年度、2021 年度の見込み）の総括が記述されています。当該小項目の下に定められている中期計画の分析・判定のうち、特に「小項目の達成に向けて得られた実績」を基に、「小項目の達成が見込まれるか」の視点から記述されています。
- ② 「特記事項」：小項目に照らして、中期計画ごとの 4 年目終了時（2016 年度から 2019 年度まで）の実施状況及び「小項目の達成に向けて得られた実績」の記載の中から、以下の考え方を参考にして、小項目ごとに「優れた点」、「特色ある点」が記述されています。  
 また、「今後の課題」についても、以下の考え方を参考にして、小項目ごとに記述されています。  
 なお、該当する点がない場合には「該当なし」と記述されています。  
 ※ 記述に当たっては、該当する中期計画が明記されています。

### 【優れた点】

優れた成果を出した取組であると判断されるものや、取組の結果、教育研究の質の向上が第2期中期目標期間終了時点から比べて目覚ましい状況にあると判断されるものなどが考えられます。

### 【特色ある点】

国立大学法人等の多様な役割に配慮し、それぞれの個性を踏まえたユニークな取組であると判断されるものや、結果的に十分な成果は出ていなくても、先進的な取組や戦略性が高い目標・計画に係る取組であると判断されるものが考えられます。

### 【今後の課題】

中期目標の達成状況を自己評価する過程で明らかになった、中期目標期間終了時に向けて解決すべき課題等が考えられます。

(参考) 国立大学法人等の中期目標・中期計画（「大項目」教育に関する目標）

| 中期目標                                                                                                       | 中期計画                                                                                                                                            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (前文) 大学の基本的な目標                                                                                             |                                                                                                                                                 |
| 中期目標の期間及び教育研究組織<br>1 中期目標の期間<br>2 教育研究組織                                                                   |                                                                                                                                                 |
| I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標<br><br>1 教育に関する目標（大項目）<br>(1) 教育内容及び教育の成果等に関する目標（中項目）<br>○世界の第一線で活躍できる人材の育成を目指す（小項目） | I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置<br>1 教育に関する目標を達成するための措置<br>(1) 教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための措置<br>○具体的な措置A（実施状況の分析・判定）<br>○具体的な措置B（実施状況の分析・判定） |

## 4 「評価結果（素案）」の作成

「評価結果（素案）」とは、国立大学法人等より提出された「中期目標の達成状況報告書」を基に「書面調査」で分析した結果がまとめられているものです。

主担当は「書面調査」を実施し、「評価結果（素案）」を作成します。副担当、チーム主査、有識者は「書面調査」の確認を行い、必要に応じて意見等を付します。

### (1) 「書面調査」の実施

#### 【担当者：主担当】

書面調査は、達成状況報告書の冒頭に記載された国立大学法人等の特徴及び個性の伸長に向けた取組等を捉えた上で、中期計画の実施状況の分析・判定、小項目ごとの進捗状況の分析・判定、中項目ごとの達成状況の分析・判定、大項目ごとの達成状況の分析・判定の手順で実施します。その際、国立大学法人等から提出された学部・研究科等の現況調査表や研究業績説明書を参考にします。また、研究業績水準判定組織から提出された研究業績水準の判定結果を参考にします。

「書面調査シート」を用いて、次のアからエの手順で行ってください。

（「第3期 達成状況評価における段階判定の流れ（4年目終了時評価）」（22頁）を参照）

## ア 中期計画ごとの実施状況の分析・判定

達成状況報告書には、中期計画ごとに2016年度から2019年度までの実施状況、2020年度、2021年度の実施予定の内容及び判定の結果等が記述されています。主担当は、中期計画ごとに取組や活動、成果の内容等がどのような状況にあるのかを分析し、以下の区分により判定（3段階）を行ってください。

【1】判定または【3】判定とする場合、判断理由を記述してください。【2】判定とする場合、判断理由の記述は不要です。

中期計画の段階判定の区分表

| 判定を示す記述                         | 判断する考え方                                                  | 判断の基準                                                                |
|---------------------------------|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 中期計画を実施し、優れた実績を上げている<br>（【3】判定） | 取組や活動、成果の内容からみて、中期計画を実施し、かつ、優れた実績を上げていると判断される場合          | ○次の2つの条件を満たす場合<br>1. 中期計画の達成が見込まれる<br>2. 小項目に照らして、優れた実績を上げている        |
| 中期計画を実施している<br>（【2】判定）          | 取組や活動、成果の内容からみて、中期計画を実施していると判断される場合                      | ○中期計画の達成が見込まれる                                                       |
| 中期計画を十分に実施しているとはいえない<br>（【1】判定） | 取組や活動、成果の内容からみて、中期計画を十分に実施していない、または、中期計画を実施しているか判断できない場合 | ○次のいずれかに該当する場合<br>1. 中期計画の達成が十分に見込まれない<br>2. 中期計画の達成が十分に見込まれるか判断できない |

※ 【3】判定＝3点、【2】判定＝2点、【1】判定＝1点、と点数化されます。

分析に当たって、各中期計画の実施状況において研究業績の水準の把握が必要な場合は、研究業績水準判定組織の各専門部会による個々の研究業績の水準判定結果を参考にします。

## イ 中期目標（小項目）ごとの進捗状況の分析・判定

達成状況報告書には、小項目ごとに小項目の総括及び特記事項等が記述されています。主担当は、小項目の総括及び中期計画ごとの「小項目の達成に向けて得られた実績」の記述、上記「中期計画ごとの実施状況の分析・判定」を踏まえて、小項目ごとに以下の区分により判定（5段階）を行ってください。

また、達成状況報告書における特記事項の記述を参考にしつつ、小項目に照らして、当該小項目の下に定められている中期計画の「実施状況」及び「小項目の達成に向けて得られた実績」から「優れた点」及び「特色ある点」を抽出し、小項目の判定において、【5】判定の判断の基準における「特筆すべき実績」、【4】判定の判断の基準における「優れた実績」として認められるかどうかを判断する要素としてください。

小項目の段階判定の区分表

| 判定を示す記述                                         | 判断する考え方                                                        | 判断の基準                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>中期目標の達成に向けて進捗し、特筆すべき実績を上げている<br/>（【5】判定）</p> | <p>取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けて進捗し、かつ、特筆すべき実績を上げていると判断される場合</p> | <p>○中期計画の判定がすべて「中期計画を実施している」以上であり、かつ、中期計画の実施により、小項目の達成が見込まれる場合</p> <p>その上で、次の2点を満たす場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目安として平均値が2.5以上</li> <li>・特筆すべき実績が認められる場合</li> </ul> <p>※「特筆すべき実績」とは、「優れた点」や「特色ある点」を要素とし、以下の観点から総合的に判断</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 教育研究の特筆すべき質の向上</li> <li>② 個性の伸長への特筆すべき寄与</li> </ol> |
| <p>中期目標の達成に向けて進捗し、優れた実績を上げている<br/>（【4】判定）</p>   | <p>取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けて進捗し、かつ、優れた実績を上げていると判断される場合</p>   | <p>○中期計画の判定がすべて「中期計画を実施している」以上であり、かつ、中期計画の実施により、小項目の達成が見込まれる場合</p> <p>その上で、次の2点を満たす場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目安として平均値が2.5以上</li> <li>・優れた実績が認められる場合</li> </ul> <p>※「優れた実績」とは、「優れた点」や「特色ある点」を要素とし、以下の観点から総合的に判断</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 教育研究の大きな質の向上</li> <li>② 個性の伸長への大きな寄与</li> </ol>         |
| <p>中期目標の達成に向けて進捗している<br/>（【3】判定）</p>            | <p>取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けて進捗していると判断される場合</p>               | <p>○中期計画の判定がすべて「中期計画を実施している」以上であり、かつ、中期計画の実施により、小項目の達成が見込まれる場合</p>                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| <p>中期目標の達成に向けて十分に進捗しているとはいえない<br/>（【2】判定）</p>   | <p>取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けて十分に進捗しているとはいえないと判断される場合</p>      | <p>○小項目の判定「中期目標の達成に向けて進捗している」の「判断の基準」に該当しない場合で、次の2点を総合的に判断する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目安として平均値が2.0未満</li> <li>・中期計画の実施により、小項目の達成が十分に見込まれない場合</li> </ul> <p>※小項目の判定「中期目標の達成に向けて進捗していない」の「判断の基準」に該当するものを除く</p>                                                                                                          |
| <p>中期目標の達成に向けて進捗していない<br/>（【1】判定）</p>           | <p>取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けて進捗していないと判断される場合</p>              | <p>○小項目の判定「中期目標の達成に向けて進捗している」の「判断の基準」に該当しない場合で、次の2点を総合的に判断する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目安として平均値が1.5未満</li> <li>・中期計画の実施により、小項目の達成が見込まれない場合</li> </ul>                                                                                                                                                                  |

※ 【5】判定＝5点、【4】判定＝4点、【3】判定＝3点、【2】判定＝2点、【1】判定＝1点、と点数化されます。

**(評価の分析に当たっての留意事項)**

i) 評価の対象となる国立大学法人等、あるいは学部・研究科等の歴史や伝統、規模や資源等の人的条件・物的条件、地理的条件等が各国立大学法人等によって多様なことを十分考慮してください。

大学共同利用機関法人の評価に当たっては、法人を構成する個々の研究所等の機能を踏まえて、法人全体の評価を導いてください。

ii) 国立大学法人等が特に重視している中期目標・中期計画がある場合は、それを踏まえて評価してください。

達成状況報告書において、「個性の伸長に向けた取組」に特に関連する中期計画には【★】が付されています。小項目の分析・判定において、当該中期計画の取組や活動、成果の内容が【4】判定の「個性の伸長への大きな寄与」、【5】判定の「個性の伸長への特筆すべき寄与」が認められるかどうかを判断する要素とすることが考えられます。

iii) 「戦略性が高く意欲的な目標・計画」については、達成状況のほかにプロセスや内容を評価するなど、積極的な取組として適切に評価してください。

達成状況報告書において、「戦略性が高く意欲的な目標・計画」に係る中期計画には【◆】が付されています。当該中期計画の分析・判定において、計画どおり実施できていない場合においても、教育研究の質の向上や高い教育研究水準の実現が確認できる場合は、「十分に実施しているとはいえない」とは判定しないでください。

iv) 以下の考え方を参考に、「優れた点」、「特色ある点」及び「改善を要する点」の特記事項を抽出してください。

**【優れた点※1】**

優れた成果を出した取組であると判断されるものや、取組の結果、教育研究の質の向上が第2期中期目標期間終了時点から比べて目覚ましい状況にあると判断されるもの等、基本的には高い評価結果の判断根拠となるものが考えられます。

**【特色ある点※1】**

各国立大学法人等の多様な役割に配慮し、それぞれの個性を踏まえたユニークな取組であると判断されるものや、結果的に十分な成果は出ていなくても、先進的な取組や戦略性が高い目標・計画に係る取組であると判断されるものが考えられます。

**【改善を要する点※2】**

取組の状況等からみて工夫や努力等により改善が図られると判断できる場合等、基本的には低い評価結果の判断根拠となるものが考えられます。

※1 **優れた点、特色ある点**は、小項目判定における「特筆すべき実績」または「優れた実績」に相当するかどうかを判断する要素となります。法人側の自己分析を参考に、小項目に照らして、該当する中期計画の「実施状況」欄及び「小項目の達成に向けて得られた実績」欄の記載から抽出してください。

※2 **改善を要する点**は、中期計画判定、さらに小項目判定における低い判定の判断要素となります。法人側の自己分析を参考に、該当する中期計画の「実施状況(実施予定含む)」欄及び「小項目の達成に向けて得られた実績」欄の記載から、中期目標期間終了時に向けての問題等を抽出してください。

**(ヒアリングに向けての確認事項の記述)**

中期計画、小項目の分析・判定に当たり、ヒアリングに向けて確認を要する事項(数値等に疑義がある場合、資料の追加提出を依頼する事項がある場合など)を、具体的に記述してください。「中期目標の達成状況報告書」の内容に関連する事項に限るようにしてください。

ウ 中期目標（中項目）ごとの達成状況の分析・判定

主担当は、上記「中期計画ごとの実施状況の分析・判定」及び「中期目標（小項目）ごとの進捗状況の分析・判定」に基づいて、中項目ごとに以下の区分により判定（6段階）を行ってください。

中項目の段階判定の区分表

| 判定を示す記述                            | 判断する考え方                                         | 判断の基準                                                                               |
|------------------------------------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 中期目標の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある<br>（【5】判定） | 取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けて特筆すべき進捗状況にあると判断される場合 | ○平均値が4.2以上にある場合                                                                     |
| 中期目標の達成に向けて計画以上の進捗状況にある<br>（【4】判定） | 取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けて計画以上の進捗状況にあると判断される場合 | ○平均値が3.5以上4.2未満にある場合                                                                |
| 中期目標の達成に向けて順調に進んでいる<br>（【3】判定）     | 取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けて順調に進んでいると判断される場合     | ○平均値が3.0以上3.5未満にある場合                                                                |
| 中期目標の達成に向けておおむね順調に進んでいる<br>（【2】判定） | 取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けておおむね順調に進んでいると判断される場合 | ○平均値が2.0以上3.0未満にある場合                                                                |
| 中期目標の達成のためには遅れている<br>（【1】判定）       | 取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成のためには遅れていると判断される場合       | ○平均値が2.0未満にある場合                                                                     |
| 中期目標の達成のためには重大な改善事項がある             | 重大な改善が望まれる事項がある場合であって、評価委員会が特に認めた場合             | ○評価委員会が次のいずれかに該当するものと判断する場合<br>1. 達成状況が極めて不十分である<br>2. 重大な法令違反がある<br>3. その他特段の理由がある |

## エ 大項目ごとの分析・判定

主担当は、上記までの分析・判定による中項目の判定結果の平均値に基づいて、大項目ごとに以下の区分により判定（6段階）を行ってください。

※ 中項目の判定に使用した数値をそのまま大項目ごとに平均して算出

大項目の段階判定の区分表<sup>注)</sup>

| 判定を示す記述                            | 判断する考え方                                         | 判断の基準                                                                               |
|------------------------------------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 中期目標の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある<br>（【5】判定） | 取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けて特筆すべき進捗状況にあると判断される場合 | ○平均値が4.2以上にある場合                                                                     |
| 中期目標の達成に向けて計画以上の進捗状況にある<br>（【4】判定） | 取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けて計画以上の進捗状況にあると判断される場合 | ○平均値が3.5以上4.2未満にある場合                                                                |
| 中期目標の達成に向けて順調に進んでいる<br>（【3】判定）     | 取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けて順調に進んでいると判断される場合     | ○平均値が3.0以上3.5未満にある場合                                                                |
| 中期目標の達成に向けておおむね順調に進んでいる<br>（【2】判定） | 取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成に向けておおむね順調に進んでいると判断される場合 | ○平均値が2.0以上3.0未満にある場合                                                                |
| 中期目標の達成のためには遅れている<br>（【1】判定）       | 取組や活動、成果の内容からみて、中期目標の達成のためには遅れていると判断される場合       | ○平均値が2.0未満にある場合                                                                     |
| 中期目標の達成のためには重大な改善事項がある             | 重大な改善が望まれる事項がある場合であって、評価委員会が特に認めた場合             | ○評価委員会が次のいずれかに該当するものと判断する場合<br>1. 達成状況が極めて不十分である<br>2. 重大な法令違反がある<br>3. その他特段の理由がある |

注) 基準となる達成状況を「良好」に置く

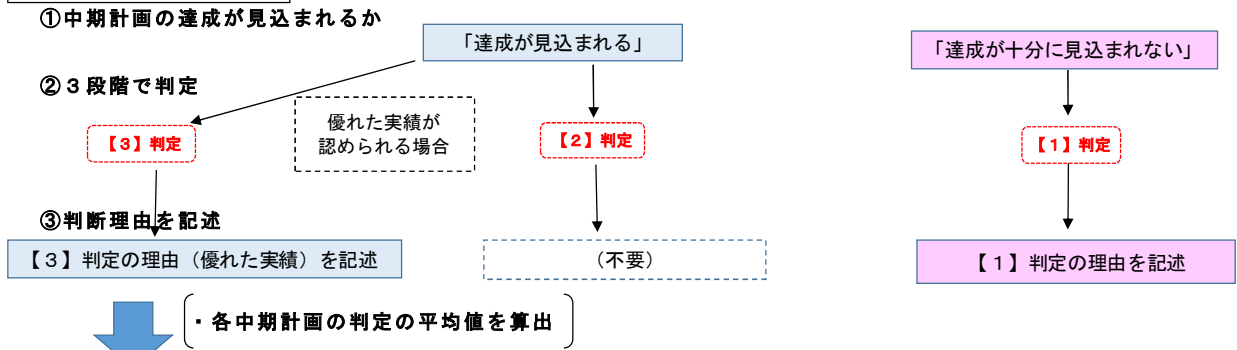
### 【参考】

大項目「教育に関する目標」及び「研究に関する目標」において、それぞれの中項目判定の平均値に、現況分析の「教育」または「研究」の分析項目の判定結果による加算・減算を行うこととし、最終的には評価委員会が決定します。

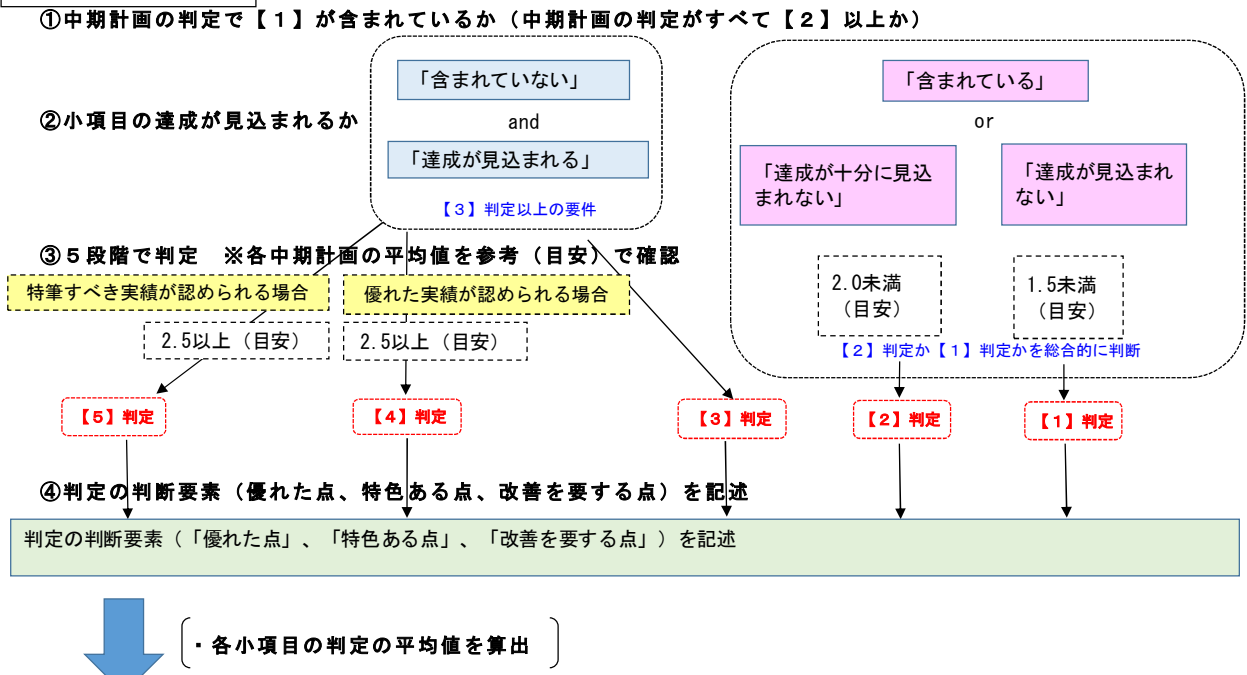


第3期 達成状況評価における段階判定の流れ（4年目終了時評価）

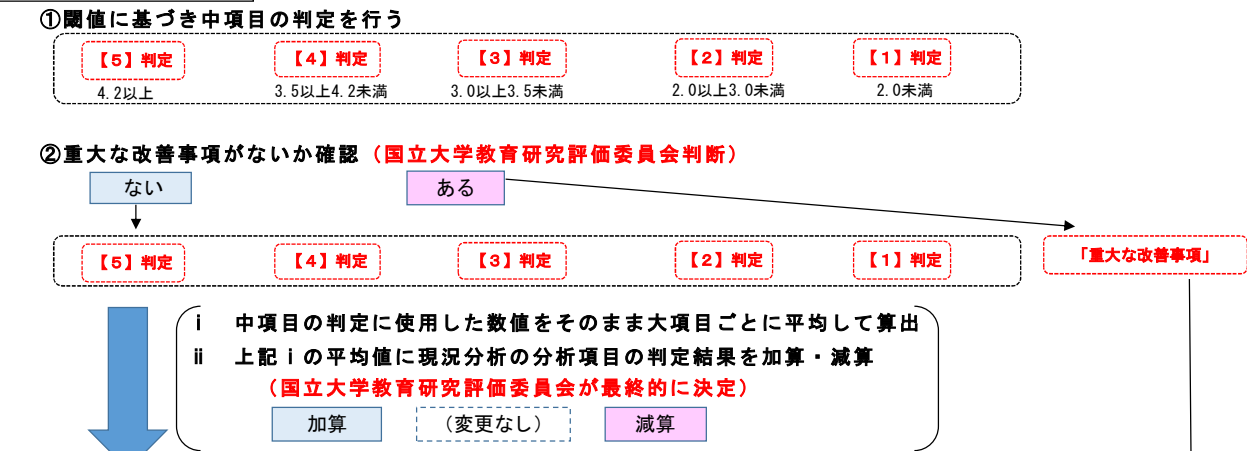
(1) 中期計画の判定



(2) 小項目の判定



(3) 中項目の判定



(4) 大項目の判定

